

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 4 回		
事 務 局	公民館東分館		
開 催 日 時	7月5日(火) 午前10時～12時		
開 催 場 所	公民館東分館 集会室A・B		
出 席 委 員	浅賀委員 石原委員 嵯峨山委員 栃木委員 中島委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	鈴木分館長 星副分館長 杉山		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>① 平成28年度公民館運営審議会について</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 事業の報告及び計画について</p> <p>① 少年教育事業「ひがし子ども囲碁教室」</p> <p>② 高齢者学級「くりのみ学級」</p> <p>③ 市民講座「ニュース映画に見る昭和史パート3」</p> <p>④ 成人学校「男の家庭生活に役立つ講座」</p> <p>⑤ 成人学校「光る土の謎 丸い壁?! だんごを磨こう」</p> <p>⑥ 成人学校「木工教室(仮)」</p> <p>⑦ 成人学校「防災」</p> <p>⑧ 成人学校「玉川上水(健康・体力づくり)」</p> <p>⑨ 市民講座「どうなる日本の経済と暮らし(仮)」</p> <p>⑩ 市民講座「わがまち歴史散歩～人物・街道・商い～(仮)」</p> <p>⑪ 利用団体のつどい「第29回東センターまつり」</p> <p>(2) その他</p> <p>① 次回日程および今後の諸日程について</p>		

会 議 結 果

(要点筆記)

〔司会〕石原委員

(1) 報告事項

① 平成28年度公民館運営審議会報告

石原 企画実行委員の会議を始めます。平成28年度公民館運営審議会の報告についてお願いします。

鈴木 6月はお休みでしたので、特に公民館運営審議会についての報告はありません。

(2) 審議事項

① 少年教育事業「ひがし子ども囲碁教室」

石原 それでは審議事項、ひがし子ども囲碁教室についてお願いいたします。

星 6月は毎回20人以上が参加しています。東センターまつりのひがし子ども囲碁教室には保護者のほか、友達、見学者、卒業した中学生もお見えになりました。

② 高齢者学級「くりのみ学級」

鈴木 7月は中間処理場の見学、市長による市政講話、「暑気払い・落語を楽しむ」の予定です。それから、9月9日の野外研修（横浜）の現地踏査を行います。嵯峨山さんと職員とで、26日か29日に実施します。

嵯峨山 22日の暑気払い・落語を楽しむは、企画実行委員の任期は20日までで切れませんが、現在のメンバーで対応するという事によろしいですね。

杉山 現在の委員さんで対応をお願いいたします。講師は9時くらいには来館して準備を始めます。

石原 それでは9時集合で、みなさんよろしくをお願いします。

嵯峨山 暗幕の手配はよろしいですね。

中島 めくりもありましたね。

杉山 手配しておきます。

石原 6月に実施したくりのみ学級について、何か感想や意見はありますか？

中島 「粋で優しい心づかい」は講話が長めだったので、少し気になりました。「防災講話はゲームをやっていろいろな場面を実感できたので面白かったが、実際には自分たちでその時その時に考えようということによろしいのですよね。話題はもっと膨らませられると思いますが、導入で終わったので、今後は講座の中で構成を考える余地もあると感じました。

栃木 「家で備蓄している食料を、他の人に提供できるか？」とか考えさせられますね。

嵯峨山 自分で考えるきっかけになりますね。

石原 防災についてはこれからも続けていければ良いと思います。まず自分が生き残る

ためにはどうすればいいかという判断が求められていますね。

嵯峨山 小学校でも災害の条件を変えて、状況判断する力を育てたり、一人一人が考えさせられたりするような訓練をしているということです。

中島 実際にやってみて、反省して、次に生かしていくという流れが、いざという時の力になりそうですね。

石原 最近では災害が頻繁に起こるので、いざという時の判断が求められていますね。東分館として、是非、続けてください。

中島 「声格を磨いて素敵にコミュニケーション」は2時間ずっと飽きずにできました。高齢者学級にも向いている内容だと思いました。

③ 市民講座「ニュース映画に見る昭和史パート3」

星 6回の講義と1回の野外研修が終了しました。アンケート結果を配布しています。ここから読み取れるのは、パート1からパート3までのリピーターの多さ、出席率の高さ、近現代史に対する市民の知的欲求、講師への信頼です。

嵯峨山 受講者の熱意が感じられたので、講師も熱心に話してくださいました。勉学に対する熱意を非常に感じた講座でした。

中島 野外研修は何人が参加しましたか？

星 16人の申し込みで、出席は13人でした。

中島 以前の回で行ったことがあるから、今回は行かないという人もいましたね。初めての人でも、行ったことがある人でも参考になる内容でした。

嵯峨山 講師の質問者に対する回答が素晴らしいと思います。また、パート3は1年、2年ごとの講義だったので、その年にじっくりと取り組んで、内容を良く理解することができました。

石原 豊富な映像と先生の知識があるので、戦後、日本が立ち上がっていく姿に感動しました。個人的にも松本の大本営後を訪ねたり、戦没者慰霊碑に行ったりとか、横に広げることができました。

栃木 私は戦後の弾圧などを何度も目の当たりにしているから、今回の講義を聞いて小さい時に見たあのことはこういうことだったのかとわかりました。子ども心に怖い思いをして、その光景を良く覚えていたりしますから。

石原 山田先生の講座は今後もつながりそうですね？

星 アンケートでの要望も多く、近現代史の必要性も感じています。内容については検討の余地がありますが、先生とは今後も引き続き相談をしたいと思います。

③ 成人学校「男の家庭生活に役立つ講座」

杉山 成年後見制度、相続、遺言は中身の濃い内容になりました。邑楽町への野外研修には14人が参加しました。今回も邑楽町の皆さんの優しさに触れました。野外研修の運営など、反省点もあります。当初はそば打ちに対する理解が公民館側で十分に広まらない面もありましたが、実施をしていくなかで邑楽町とのつながりという

側面があるということで理解が深まったと思います。邑楽町と東分館とのつながりは、今後も続けていきたいと思っています。

嵯峨山 そば打ちや野外研修は、飼料、資源循環、ブランディングなど、地域のいろんなことにちゃんと対応してやってらっしゃる様子を見聞きすることができました。

杉山 邑楽町の方は全ての方が「ようこそ邑楽町へ」と言って声をかけてくださいます。「特に自慢したり見せたりするようなものはない」とおっしゃっても野外研修に行くと皆さんしっかりと町のことの説明ができて、しっかり把握して勉強していらしゃいますから、翻って考えれば「私たち小金井市民もこうでなくては」と気づかされますね。

中島 遺言と相続はずいぶん講師に無理を言って2時間でやってもらいました。今後実施するなら、連続講座で何回かに分けてやることができればいいと思います。公民館で開催されるからこそ、市民は安心して参加できると思います。

栃木 私が所属する団体でも同じようなことを取り上げて勉強しましたが、女性も知っておくべき内容がありました。

中島 基礎知識として知っておかなければならない内容ですね。

浅賀 法律、仕組み、手続きなどで知らないとのちのち大変になることがありますから、事例とか失敗談とかも紹介してもらえると参考になりますね。

中島 講座をきっかけに知識や情報が増えると、家族だけでなく、地域とか、町会とか、家の回りのつながりも考えるようになりますね。

嵯峨山 遺言とともに、延命治療とか終活のこともつながっていきますね。

杉山 本人がきちんと準備して書き記しておくことが大切です。

嵯峨山 知識や準備があれば、親族ともしっかりとした相談・判断ができそうですね。こうした講座は何度でもやっておく必要がありますね。

石原 この講座の内容はマイナスにはならない、知るということが大切で必ずプラスになりますから続けていきたいですね。

⑤ 成人学校「光る土の謎 丸い壁?! どろだんごを磨こう」

星 市報7月15日号で募集、東小学校にちらし配布、8月6日(土)に実施します。

石原 服装など注意点はありますか?

星 特にありません。色つけの作業をしますので、汚れてもいいものです。

嵯峨山 現代の家屋では左官が家に入ることがありませんね。ほとんどは壁紙で覆うものが多いので、この講座は左官を知ってもらうきっかけになると思います。

⑥ 成人学校「木工教室(仮)」

杉山 もうひとつの親子伝統文化体験講座は、11月末か12月初めに行おうと思います。詳細はこれから進めていこうと思います。

⑦ 成人学校「防災」

星 高齢者学級の防災講話を成人学校でも活用したいと思っています。この講座は災害発

生後2～3日の自宅非難を想定するものでよろしかったですね。嵯峨山さんから提案をいただいております、備蓄食料品の活用をこれまでに東分館で講師をやったことのある先生にお願いしたいと思います。

嵯峨山 備蓄食品を「普段から使えて循環させる食品」にする方法などが約に立ちますね。

中島 年に1回くらいは非常食を加工して食べてみるという経験が大事ですね。

⑧ 成人学校「玉川上水（健康・体力づくり）」

星 講師から提案をいただいているので、取り上げる内容が玉川上水から変更になるかもしれません。健康・体力増進につながったり、自然環境に触れたりという内容で企画したいと思います。

⑨ 市民講座「どうなる日本の経済と暮らし（仮）」

鈴木 講師の東京学芸大学の松川先生に連絡をとったところ、来年1月から2月は入試の時期でもあり、日程の調整が難しいが検討したい旨の返事がありました。また、テーマを日本経済の現状と展望のように伝えたと、もっと具体的にという願いもありましたので具体的なテーマを検討中です。なお、一般市民の方を対象とした経済講座ですので、やさしい、わかりやすいお話をさせていただけるよう交渉したいと思います。

嵯峨山 もし、講師と直接交渉するようでしたら声をかけてください。

⑩ 市民講座「わがまち歴史散歩～人物・街道・商い～（仮）」

鈴木 講師と打ち合わせをして、日程や各々の内容も決まりました。定員は20人、2時間程度歩ける方が対象です。

嵯峨山 小金井市内の商店街の方にも話をしてもらいたいのですが、ご縁のある方を検討中です。

中島 事前にしっかりとお話を聞いて、内容を把握しておく必要がありますね。

嵯峨山 お話を聞いて、それを吸収して講座の材料にしたいですね。題名も変更予定です。

⑪ 利用団体のつどい「第29回東センターまつり」

鈴木 東センターまつりではみなさんにも多大なご協力をいただきまして、ありがとうございます。3日間お付き合いいただきお疲れさまでした。アンケートを50件ほど回収しました。ヴァイオリンコンサートが良かったということがポイントになるかと思います。邑楽町物産展はまちの協力がないと実施できませんので引き続き邑楽町の協力を仰いでいきたいです。お互いに無理のない範囲で検討していくことになると思います。

石原 あくまでも公民館講座を通しての邑楽町の紹介であって、単なる物産展ではありません。講座のひとつの形であるということ、これからも周りの方々に説明していきましょう。それに、東センターまつりの初日ににぎやかさを添えてくださって、本当に良かったと思います。

中島 たくさんの方が来ましたね。かといって規模を大きくすればいいということでも

ないのですが。

嵯峨山 初日の花火としてはとても良かったです。あれがなければもっとひっそりしたまつりのオープニングになったと思います。

石原 関係を訴えていかないといけませんね。

浅賀 こういう形でできたということで評価できると思います。期待も大きいので続けて欲しいです。

星 「男の家庭生活に役立つ講座」の受講生が手伝ってくれましたね。

杉山 事前にお申し出がなかった方も来てくださって、4人の方が準備や販売の案内を手伝っていただきました。

石原 まつりの展示団体が少なくなっているようです。これからの課題があるのではないですか？

杉山 減っているという傾向はあります。

石原 新しい団体もありますか？

杉山 センターまつりは利用団体さんに自主的に参加を申し出ていただくというのが主旨ですので、声かけに難しい面はあります。展示は少なくなりましたが、今年のお客さんは多かったと思います。

鈴木 7月19日（火）の午後2時から、東センターまつりの反省会を行います。

（2）その他

① 次回日程および今後の諸日程について

嵯峨山 次回の企画実行委員の会議は新しい委員の方になりますね。くりのみ学級のちらしを用意しておいてください。

石原 次回は8月2日（火）10時です。みなさん、どうもありがとうございました。これからもどうぞよろしく願いいたします。